



令和5年8月22日(火)  
第5回うすきプラットフォーム

# わがまちのストレングス（強み）

～地域を知り、ともに未来を考える～

臼杵市地域力創生課



# 臼杵市の特徴について



面積 : 291.08 K m<sup>2</sup>  
人口 : 35,926人  
世帯 : 16,886世帯  
高齢化率 : 41.85%

※令和5年4月1日時点 (住基ベース)

臼杵市市勢要覧

2020年版

「住み心地一番のまちへ」

【二次元バーコード】



## 【臼杵市の特徴】

- ①市が全面的に有機農業を推進
- ②豊富な海の幸
- ③地域コミュニティの活動
- ④子育て環境の充実
- ⑤安心の医療



# 白杵市の将来に備える「地域力創生」の考え方について（イメージ）

- 白杵市における地域力創生の取組は、生活基盤としての白杵市でともに暮らす市民が、「変わっていくもの」と「変わってはいけないもの」についてともに考え、住み心地一番のまちであり続けることを目指します。
- 私たちの暮らしは、人それぞれに多様です。多様性を認め、受け入れ、それぞれの人が力を発揮できるまちづくりに取り組むことは、幸せや心の豊かさを実感できる生活の基盤を強固にし、暮らしを取り巻く様々な社会・経済活動の基盤の持続的発展にもつながります。
- 風土や文化の継承、災害時への備え、温かい心といった「将来を担う子どもたちに胸を張って継承できる白杵市」を残していくために、暮らしを構成する多様な主体が目指す方向性を共有し、参画と協働を重視することにより、行政、医療・保健・介護・福祉、教育、環境、経済等を包含したライフステージを通じて切れ目のない、未来に希望が感じられ、安心して暮らせる環境づくりに取り組みます。

【白杵市まちづくり基本条例（自治基本条例）の前文より抜粋】

「生まれて」「育って」「住んで」「働いて」良かったと思える心豊かな、笑顔がゆきかう白杵市を、市民が主体となって次世代に確実に引継ぎ、発展させていくことをめざします。

多機関の連携による  
包括的な支援体制

地域のつながりによる  
心豊かな生活環境



乳幼児期・学童期・青年期・中年期・壮年期・高齢期を通じ、切れ目なく安心できる生活環境の整備

# 「先払い」のまちづくり

(ペイ・フォワード)

ちょっとだけ“未来志向”、少しだけ“利他的”なアクションを…

時代が変わっても、臼杵市が魅力的なまちであり続けるために、立場や経験等の違いを超えて参画し、協働できるまちづくりを展開したい。

現状を捉えて共有し、ちょっと先の未来と一緒に見据え、自分にとっての直接的なメリットにならなくても、きっと誰かの役に立っている自分をほんの少し誇らしく思える。

私たちの小さなアクションが、自分や周囲の人たちが安心して暮らしやすい臼杵市の未来へとつながっていく…

考え方は人それぞれ、みんな違っていい。臼杵市という暮らしの基盤を支えたいと共感する人々で集い、できる範囲で楽しみながら、まちづくりと一緒に考えてみませんか？